議員提出第2号議案

足立区住宅改良助成条例の一部を改正する条例

上記の議案を別紙のとおり、地方自治法第112条及び会議規則第13条第1項の規定により提出する。

平成24年2月22日

提出者

足立区議会議員	ぬかが	和子
同	針谷	みきお
同	さとう	純子
同	鈴木	けんいち
同	伊藤	和彦
同	浅子	けい子
同	はたの	昭彦

足立区議会議長 吉岡 茂 様

(提案理由)

区民が区内施工業者により、環境問題や高齢化及び住宅の老朽化など、区が直面する社会的課題に対応するために行う住宅改良費用の一部を助成し、もって区民の住生活の向上及び環境負荷の低減に資するとともに、地域経済の活性化を図るため、本改正案を提出する。

足立区住宅改良助成条例の一部を改正する条例

足立区住宅改良助成条例（平成21年足立区条例第28号）の一部を次のように改正する。

第1条を次のように改める。

（目的）

第1条 この条例は、区民が区内施工業者により、環境問題や高齢化及び住宅の老朽化など、区が直面する社会的課題に対応するために行う住宅改良費用の一部を助成し、もって区民の住生活の向上及び環境負荷の低減に資するとともに、地域経済の活性化を図ることを目的とする。

第2条第5号を次のように改める。

（5） 改良 住宅の修繕、増築、模様替、バリアフリー対応型住宅改善等の住宅機能の維持又は向上、及び環境負荷の低減のために行う改修及び補修をいう。

第2条に次の1号を加える。

（6） 区内施工業者 住宅等の改良工事を行う事業者で、区内に本店を有する法人又は区内の個人事業者をいう。

第4条を次のように改める。

（助成対象工事）

第4条 助成金を交付することができる改良に係る工事（以下「改良工事」という。）は、次に掲げるもので、区内施工業者が行い、かつ、他制度が利用できないものとする。

（1） 部分的な土台又は基礎の工事

（2） 屋根、外壁、内壁、床、天井、柱、はり、窓、扉、階段等の工事

（3） 建築物に設ける電気、ガス又は給排水管の工事

（4） ベランダ又は物干し場の工事

- (5) 台所、浴室、便所等の水まわりの工事
- (6) マンションの法定共用部分、又は管理規約で共用部分として
いる部分で、ベランダ等専ら使用する基礎的部分の工事
- (7) 門又は塀の工事
- (8) 次に掲げる断熱化工事
  - ア 屋根、壁、天井又は床に断熱材、遮熱材又は遮熱性塗装を
使用する工事
  - イ 窓に断熱効果のあるガラス又はサッシを使用する工事
- (9) 次に掲げるバリアフリー化工事
  - ア 段差の解消又は車椅子の利用に適した造りへの工事
  - イ 手すり、フットライト、移動用エレベータ又は階段昇降機
の設置工事
  - ウ 開閉しやすい窓、扉の引き戸、建具等への取替え工事
- (1 0) 防水、防風、防火（消火設備の設置工事を含む。）又は耐
火の工事
- (1 1) 防犯システムの設置工事
- (1 2) 地球温暖化に配慮した設備の設置工事
- (1 3) 助成対象者が居住する敷地内の緑化工事
- (1 4) その他、区長が対象工事として認めるもの

付 則

この条例は、平成 2 4 年 4 月 1 日から施行する。